

経費所要額精算書

記入例

事業所名 ○○○

【埼玉県介護ロボット普及促進事業費等補助金】

申請時に提出した「経費所要額調書」と同様に記入

利用定員数 (A)	補助対象限度台数 (A)×(1/10) (B)
100	10

・1台(1セット)あたりの実績額を記入
・税抜き金額
・1,000円未満切捨てはしない。

見守り機器の基準額(1台あたり30万円)が、見守り機器と通信環境整備費の合計額の最大値となる。

機器名	1台あたりの所要経費 (機器購入価格) (C) 円	1台あたりの基礎額 (C)×3/4 (1,000円未満切捨て) (D) 円	1台あたりの補助金 基準額 (E) 円	1台あたりの実績額 ※(D)と(E)の いずれか低い額 (F) 円	導入台数 (G) 台	実績額(精算額) (F)×(G) (H) 円	交付決定額 (I) 円	確定額 ※(H)と(I)の いずれか低い額 (J) 円
見守りセンサー○○ (例: 1機器あたり150,000円) Wi-Fi工事 (例: 工事費合計2,000,000円)	350,000	262,000	300,000	262,000	10	2,620,000	3,000,000	2,620,000
実績額合計を、1台あたりの金額に換算する。 (今回の例では、15万円+wifi200万円÷10台=35万円となるので、「350,000」と記入)								
合計		262,000	300,000	262,000	10	2,620,000	3,000,000	2,620,000

交付決定された金額を記入

事業実績報告書(様式第5号)の「交付確定額」と一致

- ※ 1 上記金額は、税抜き
2 (B)欄は、利用定員数を10で除した数とし、1台未満の端数を切上げ
3 (D)欄は、1,000円未満切捨て
4 (E)欄は、交付要綱第4条で定める基準額(30万円もしくは100万円)を記入
5 (G)欄合計が、(B)欄を超えないこと